マランツのiPod専用ワイヤレスドックIS301をお買い上げいただき､ありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。
お読みになったあとは､「保証書」とともに大切に保存してください。

なお、お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、ご不審な箇所などありましたら、お早めにお買い上げ店、当社お客様ご相談センター、または最寄りの当社営業所／サービスセンターにお問い合わせください。

目次

本機の特長

- 本機をiPodとお持ちのホームオーディオに接続することにより、iPodの音楽ファイルをホームオーディオで再生することができます。
- お客様の使用用途および使用環境に合わせて、ワイヤレス接続または有線接続をお選びいただけます。
- *Bluetooth*® A2DPプロファイルを利用したオーディオ無線伝送技術により、ハンドセットとエクステンダーをワイヤレス接続で使用することができます。
- *Bluetooth* AVRCPプロファイルを利用した無線リモートコントロール技術により、マランツ製オーディオアンプやAVRCP対応*Bluetooth*機器をリモートコントロールすることができます。
- *Bluetooth*のコンテンツ保護方式SCMS-Tに対応しています。（IS301RX）
- iPodから映像が出力できます。
- ハンドセットの厚み調整ダイヤルにより、本機とiPodを接続するためのドックアダプタを不要にしました。
- 卓上または壁掛けの2通りの設置方法が可能です。
- iPodが簡単に脱着できます。
- iPodの充電が可能です。

ご使用の前に

接続できるiPod

- iPod touch（第１世代／第２世代）
- iPod classic
- iPod nano（第１世代／第２世代／第３世代／第４世代）
- iPod（第４世代／第５世代）
- iPod mini

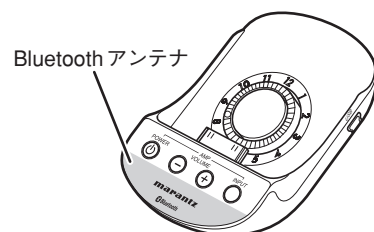
iPodは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

ご注意

- ご使用になる前に､必ずご使用のiPodを最新のバージョンにアップデートしてください。
- 最新バージョンにするためのソフトウェアアップデーターは、Apple社のホームページにて入手してください。

Bluetooth 通信における使用上のご注意

以下の場合は、Bluetooth通信に障害を起こす場合があります。

- 金属物の近くでBluetooth通信を行なっているとき
- 無線LAN が構築されている場所、電子レンジを使用中の周辺、またはその他電磁波が発生している場所などでBluetooth通信を行なっているとき
- 本機のBluetoothアンテナ部分が手などでおおわれているとき

Bluetooth機器と無線LAN（IEEE802.11b/g）は同一周波数帯（2.4GHz帯）を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。

Bluetooth機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所では本機を使用しないでください。

- 病院内／電車内／航空機内
- ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- 自動ドアや火災報知機の近く

本体および付属品の確認

製品を箱から出したら、まず本体と付属品がそろっているか確認してください。

- ハンドセット（IS301）..1

- ベースユニット（IS301DS）.............................1

- エクステンダー（IS301RX）.............................1

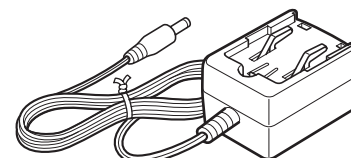
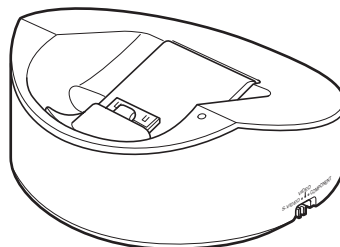
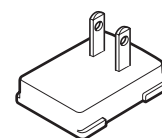
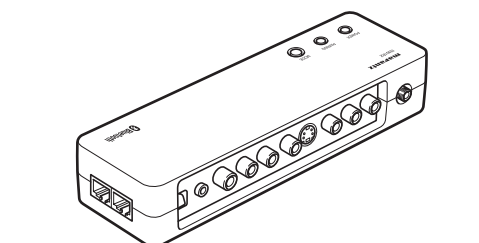
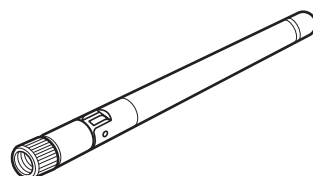
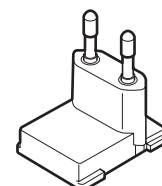
- エクステンダー用アンテナ...............................1

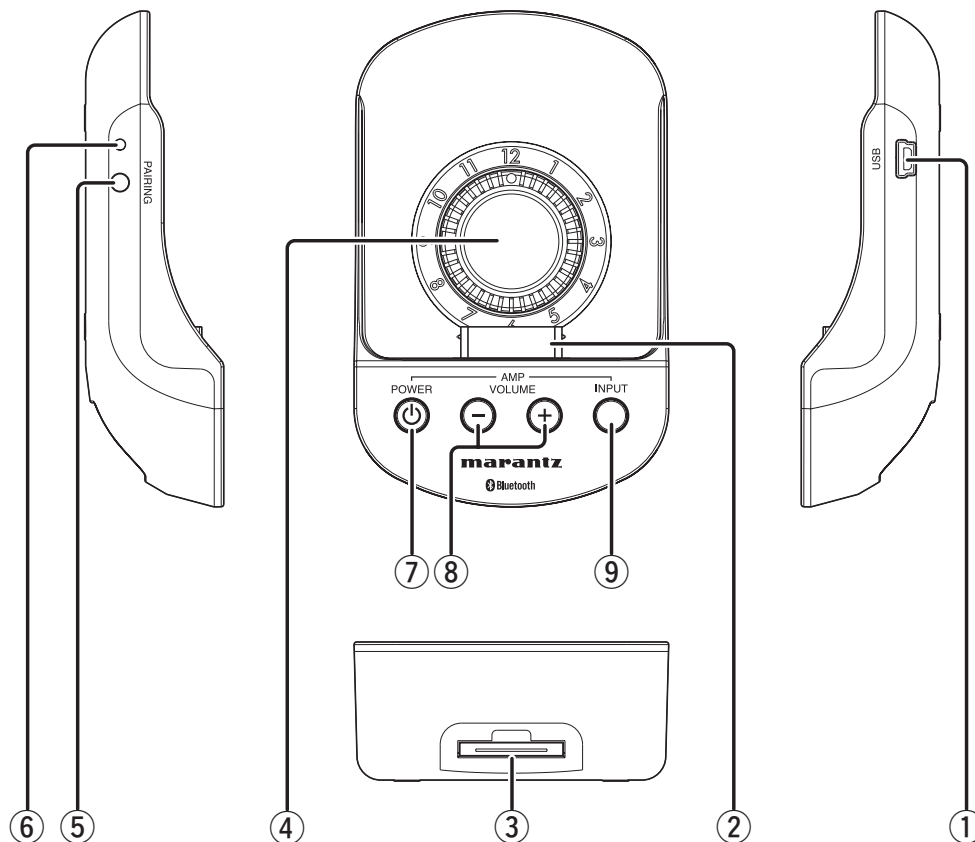
- リモコン（RC001IS）..1

- ACアダプター..2
（ベースユニット用／エクステンダー用）

- ACアダプター取付け用電源プラグ
  - USA／日本向け..2

  - ヨーロッパ向け..2

- IS-LINKケーブル...2
（CAT5／LANケーブルストレートタイプ）

- AVケーブル..1
- リモートケーブル...1
- USBケーブル...1
- 壁取付け用ネジ...4

- 取扱説明書..1
- 保証書
  - 日本向け..1
- ステッカー
（電波に関する注意事項、日本向け）.................1

各部名称

ハンドセット(IS301)

① USB コネクター

付属のUSBケーブルを使って、PCと接続する端子です。
iPodをハンドセットに接続したまま、iTunesと同期させることができます。
ハンドセットにあるUSB端子を使用してiPodをPCと接続する場合、ご使用のiPodまたは環境によって,PCがiPodを認識できない場合があります。その場合は一度iPodをハンドセットから抜き差しするか、iPod付属のUSBケーブルをご使用下さい。

② iPod ドックコネクター

iPodのドックコネクターと接続する端子です。

③ ベースコネクター

ハンドセットをベースユニットに接続するコネクターです。

④ 厚み調整ダイヤル

このダイヤルを回して、お手持ちのiPodに合わせた位置に調整してください。無調整でご使用になるとコネクター等の破損の原因となる場合があります。
詳細は、"iPodをハンドセットに接続する" (8ページ)を参照してください。

⑤ PAIRING ボタン

エクステンダーとBluetooth接続する際に使用するボタンです。

⑥ PAIRING インジケーター

エクステンダーとの接続状態を点灯・点滅・色で表示するインジケーターです。

⑦ POWER ボタン (AMP コントロールボタン)

リモート接続したマランツ製品のアンプ／レシーバーの電源をON／OFFするボタンです。

⑧ VOL +／−ボタン (AMP コントロールボタン)

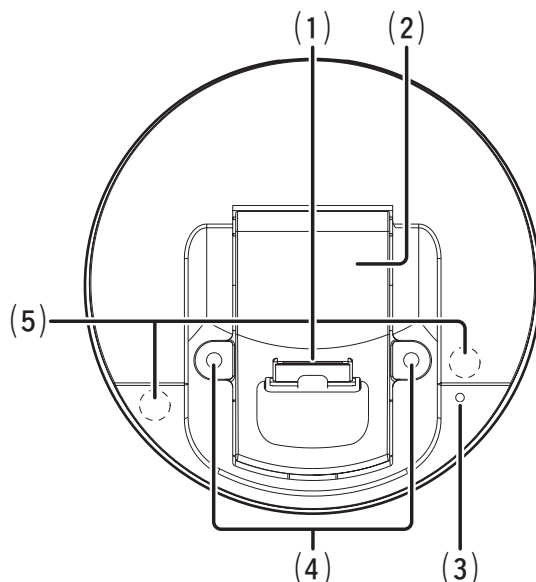
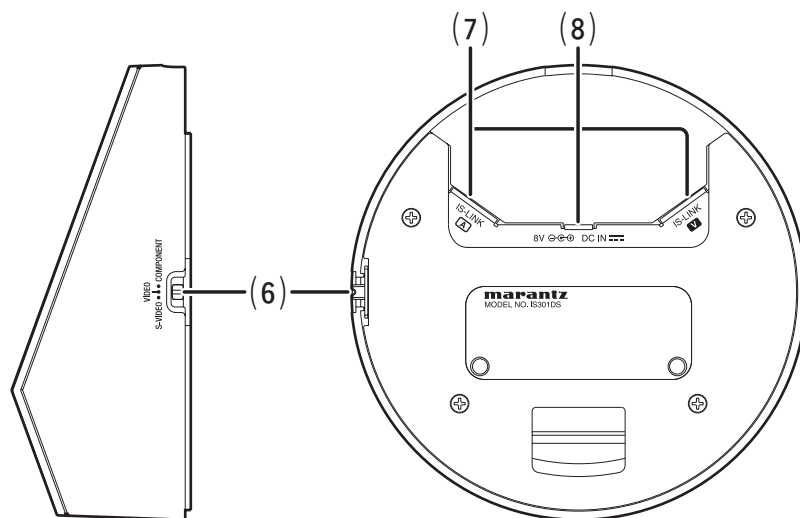
リモート接続したマランツ製品のアンプ／レシーバーの音量をアップ／ダウンするボタンです。

⑨ INPUT ボタン (AMPコントロールボタン)

リモート接続したマランツ製品のアンプ／AVレシーバーの入力ソースを切り替えるボタンです。
(一部操作できないモデルもあります。)

各部名称

ベースユニット(IS301DS)

上面

側面、底面

(1) ハンドセットコネクター

ハンドセットと接続する端子です。

ご注意

iPodのドックコネクターとは形状が異なりますので、iPodを直接差し込まないでください。

(2) ハンドセットホルダー

壁へ取付けて使用する際、この部分を引き起こして使用します。詳細は、"ベースユニット設置方法" 13ページを参照してください。

(3) パワーインジケーター

ACアダプター、または電源が供給されているエクステンダーとIS-LINKケーブルで接続されているときに点灯します。
リモコンからの赤外線信号を受信したときは点滅します。

(4) 壁取付け用穴

壁にネジで取付ける際に使用する取付け穴です。

(5) リモコン受光部

リモコンからの赤外線信号を受信する受光窓です。

(6) ビデオ切り替えスイッチ

エクステンダーから出力されるビデオ信号(S-VIDEO／VIDEO／COMPONENT)を選択するスイッチです。
ビデオ再生中にビデオ切り替えスイッチを変更すると、iPodの種類により出力信号が切り替わらない場合があります。その場合はMENU画面にもどり、ビデオ再生を再度スタートさせてください。

(7) IS-LINK A/V 端子

付属のIS-LINKケーブルでベースユニットとエクステンダーを接続するときに使用します。
接続する前に電源コードを抜いて、エクステンダーのIS-LINK A、V端子への接続が間違いないか確認してください。

IS-LINK Aによる伝送信号

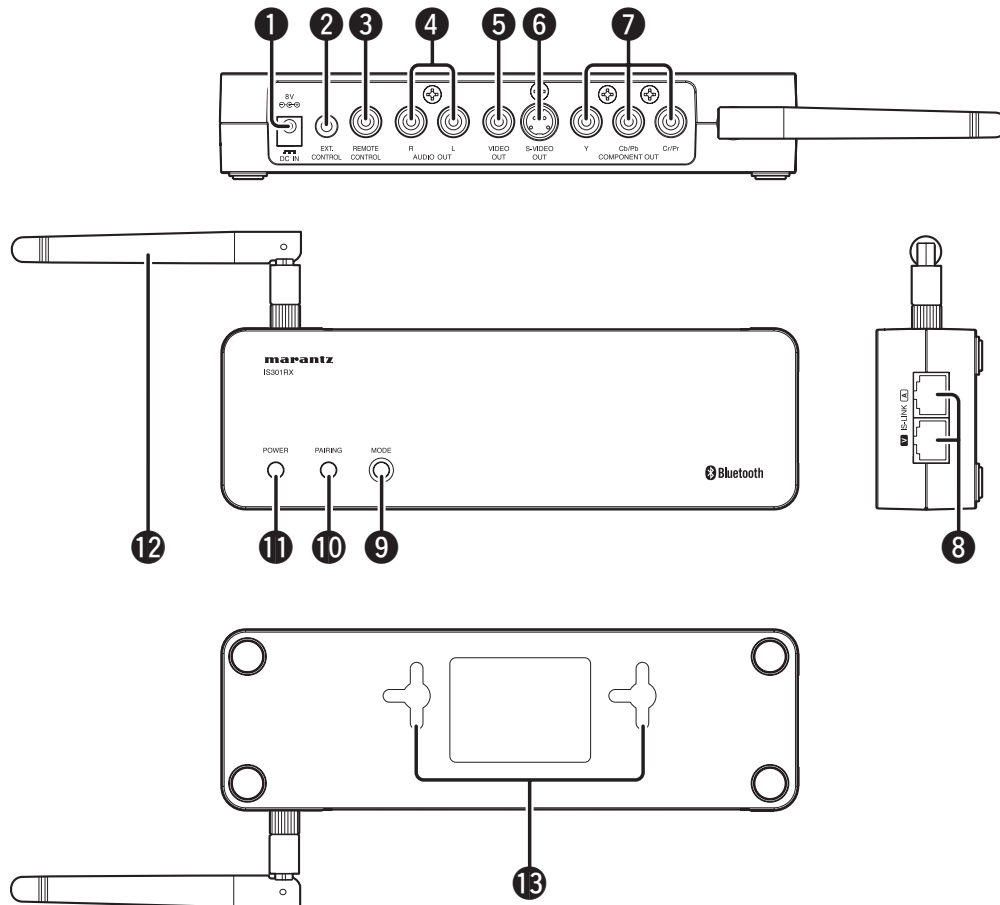
- オーディオ信号
- リモートコントロール信号
- 電源

IS-LINK Vによる伝送信号

- ビデオ信号
- 外部コントロール信号

(8) AC アダプター接続端子

付属のACアダプターを接続します。
IS-LINK Aが、付属のIS-LINKケーブルで接続されているときは、エクステンダー側から電源が供給されます。
このときACアダプターの接続は不要です。

エクステンダー(IS301RX)

❶ ACアダプター接続端子

付属のACアダプターを接続します。

❷ EXT.CONTROL 端子

外部コントロールシステムと接続する時に使用します。

❸ REMOTE CONTROL 端子

リモートコントロール端子が装備されたマランツ製品と接続します。

❹ AUDIO OUT L/R 端子

アンプ／レシーバー／テレビ等の音声入力端子へ接続します。

❺ VIDEO OUT 端子

レシーバー／テレビ等のビデオ入力端子へ接続します。

❻ S-VIDEO OUT 端子

レシーバー／テレビ等のSビデオ入力端子へ接続します。

❼ COMPONENT(Y、Cb/Pb、Cr/Pr 端子) VIDEO OUT 端子

レシーバー／テレビ等のコンポーネントビデオ入力端子へ接続します。

❽ IS-LINK A/V 端子

付属のIS-LINKケーブルでベースユニットとエクステンダーを接続するときに使用します。
付属のIS-LINKケーブルを接続します。
接続する前に電源コードを抜いて、ベースユニットのIS-LINK A、V端子への接続が間違いないか確認してください。

IS-LINK Aによる伝送信号

- オーディオ信号
- リモートコントロール信号
- 電源

IS-LINK Vによる伝送信号

- ビデオ信号
- 外部コントロール信号

❾ MODE ボタン

ハンドセットとワイヤレス接続する際に使用するボタンです。

❿ PAIRING インジケーター

ハンドセットとのペアリングの状態を点灯・点滅・色で表示するインジケーターです。

⓫ POWER インジケーター

ACアダプターをエクステンダーに接続したとき、このインジケーターが点灯します。

⓬ アンテナ

無線接続するためのアンテナです。
出荷時はエクステンダーとは別に梱包されています。
取付方法は7ページを参照してください。

⓭ 壁取付け用穴

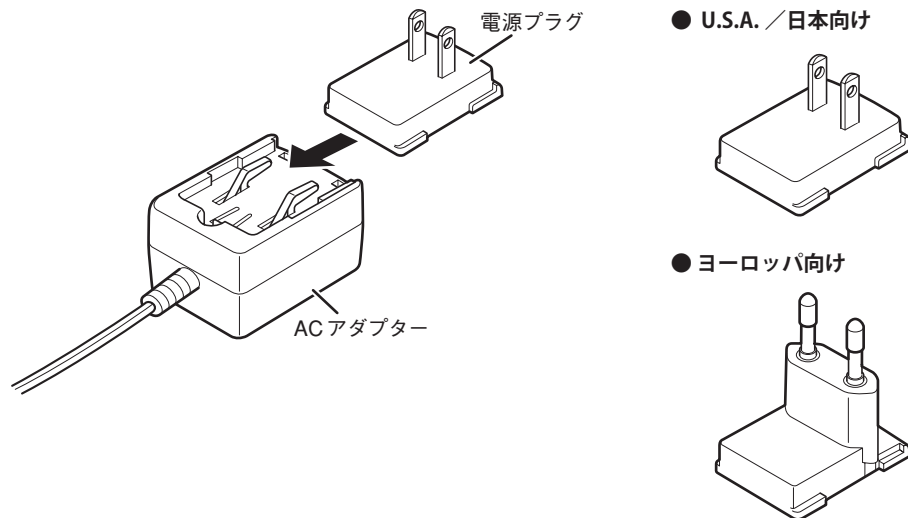
壁にネジで取付ける際に使用する取付け穴です。

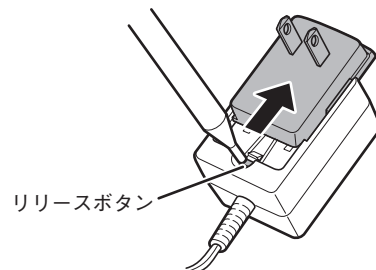
基本操作

AC アダプターの準備

取付手順

1. 付属の AC アダプターに取付用の電源プラグを矢印方向にスライドさせながら、取付けます。

● ヨーロッパ向け

ご注意

- 付属の AC アダプター以外は、使用しないでください。
- AC アダプターは、設置位置から近い電源コンセントに接続してください。
- 電源入力端子へのプラグの抜き差しは、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態でおこなってください。
- 間違った電源プラグを AC アダプターに差し込んでしまった場合、先の細いペンなどを使用し、下図のようにリリースボタンを押して電源プラグを取り外してください。

本機の電源操作について

本機には電源スイッチはありません。
ACアダプターを本機と電源コンセントに接続すると通電状態になります。

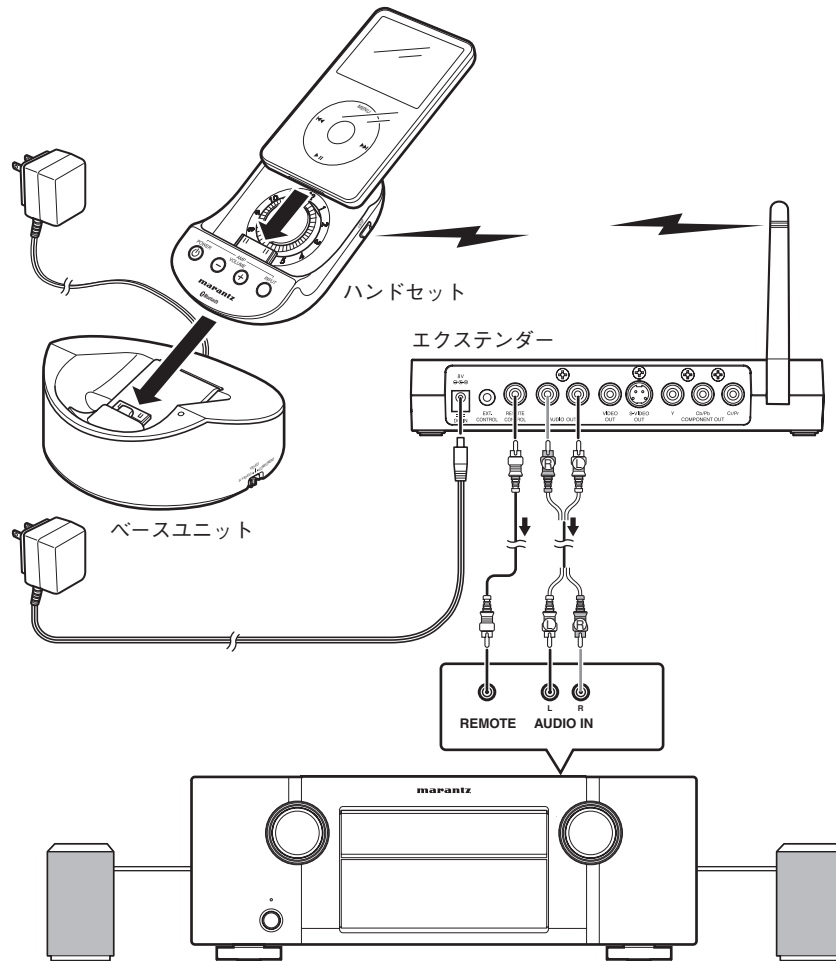
ワイヤレス接続

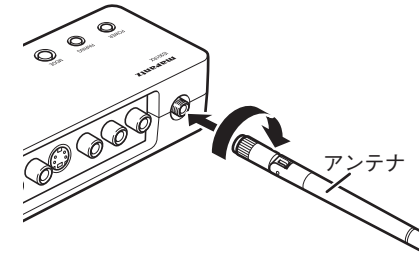
ワイヤレス接続した場合にできること

- オーディオ再生
- ハンドセットにある **AMP コントロール**ボタンを使って、マランツ製アンプ／レシーバーのリモート操作
- iPodとハンドセットをベースユニットから取り外した状態での使用
- 付属リモコンを使用したマランツ製アンプのコントロール
（ハンドセットがベースユニットに装着されている場合）

接続する前に

ご注意

- IS-LINK 端子にケーブルが接続されているとき、ワイヤレス接続は動作しません。
- iPod とハンドセットをベースユニットから取り外した状態で使用する場合、ハンドセットの電源は iPod の内蔵バッテリーから供給されるため、長時間使用することはできません。
また、使用できる時間は、組み合わせる iPod によって異なります。
- ワイヤレス接続した場合、できないことは以下のとおりです。
  - ビデオ再生
  - ベースユニットをマランツ製品コントロール用の赤外線レシーバーとしての使用

① エクステンダーとアンプを接続する

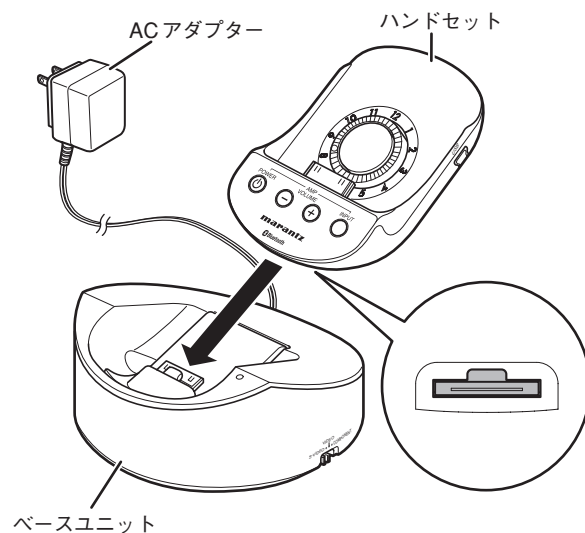
1. エクステンダーのアンテナ端子に付属のアンテナを取付けます。

2. エクステンダーのAUDIO OUT端子とアンプ／レシーバーのライン入力端子を付属のAVケーブルで接続します。

3. マランツリモートコントロール端子を使ってシステムコントロールする場合、両方の機器のREMOTE CONTROL端子を付属のリモートケーブルで接続します。
接続することにより、マランツ製のアンプ／レシーバーをハンドセットの**AMPコントロール**ボタン（**POWER**ボタン、**VOLUME ＋**／**ー**ボタン、**INPUT**ボタン）で操作することができます。

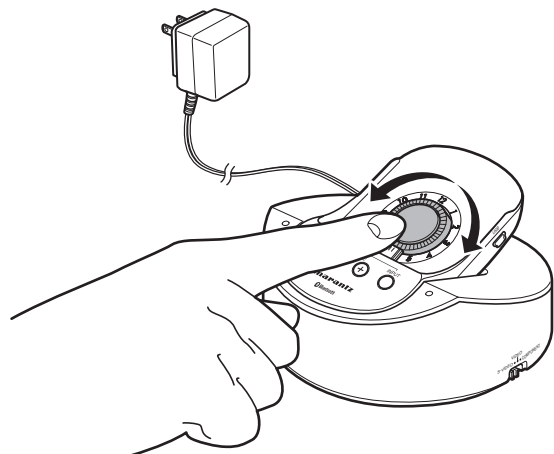
4. エクステンダーのACアダプター接続端子に付属のACアダプターを接続します。
（ACアダプターの準備については6ページを参照してください。）

各部名称
基本操作
応用操作
困ったときは
その他

② ベースユニットにハンドセットを接続する

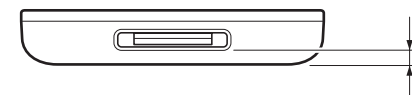
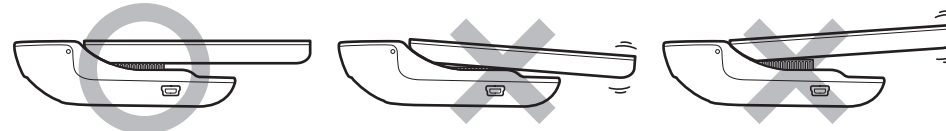
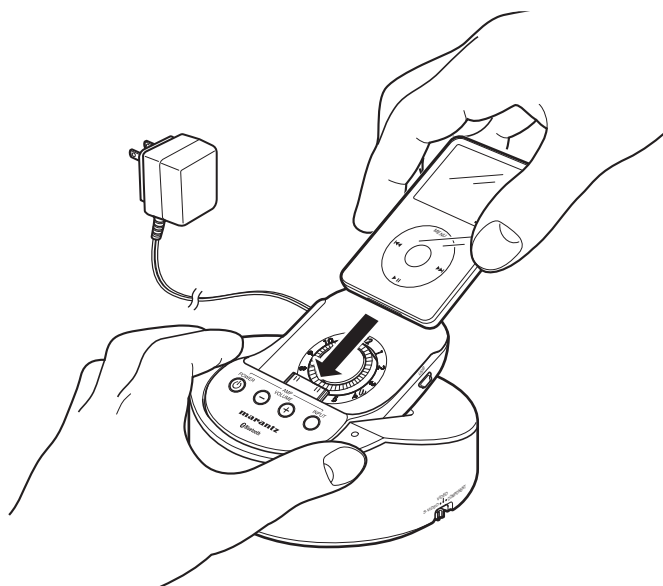
1. ハンドセットをベースユニットに下図の様に取付けます。

2. ベースユニットのACアダプター接続端子に付属のACアダプターを接続します。
（ACアダプターの準備については6ページを参照してください。）

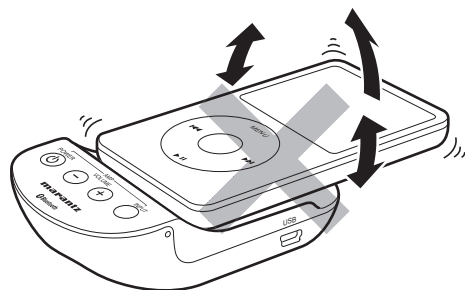
③ ハンドセットに iPod を接続する

1. お手持ちのiPodに合わせて、ハンドセットの厚み調整ダイヤルを回します。ダイヤルの位置は表の“厚み調整ダイヤル位置一覧”で確認してください。

厚み調整ダイヤル位置一覧

iPod	ダイヤル位置	iPod	ダイヤル位置
iPod touch 1G／2G	3	iPod 4G Photo 20GB／30GB	7
iPod classic 160GB	9	iPod 4G Photo 40GB／60GB	12
iPod classic 80GB／120GB	4	iPod 4G 20GB	6
iPod 5G Video 60GB／80GB	9	iPod 4G 40GB	11
iPod 5G Video 30GB	4	iPod nano 1G／2G／3G／4G	1
iPodの世代を表記する為に、世代をG（Generation）と略して表記しています。例）iPod 5G（iPod 第5世代）		iPod mini	7

ご注意

- iPodのドックコネクターの位置は、iPodの世代、種類、容量ごとに異なります。

- iPodを取付ける前に必ず厚み調整ダイヤルを正しい位置にしてください。正しい位置に調整せずにiPodを抜き差しすると、コネクター等の破損等の故障の原因となります。

2. iPodをハンドセットのドックコネクターへ確実にはめ込みます。

ご注意

- iPodをハンドセットから抜き差しする際は、必ずハンドセットを手で押さえながら行なってください。正しく抜き差ししないとコネクター部を破損する原因となります。
- iPodをハンドセットから抜き差しする際は、ねじったりしてコネクター部を傷つけないようにしてください。
- 使用中にiPodを前に倒したりすると、コネクター部を破損する原因となります。

- iPodに保護ケース等をつけたままで、ハンドセットに挿入しないでください。接触不良、コネクター破損の原因となります。
- FMトランスミッターやマイクロフォンなど他のアクセサリーとは併用しないでください。動作不良などの原因となります。
- iPodを本機と接続して使用しているときに、iPodのデータが万一消失あるいは損傷した場合、当社は一切責任を負いません。

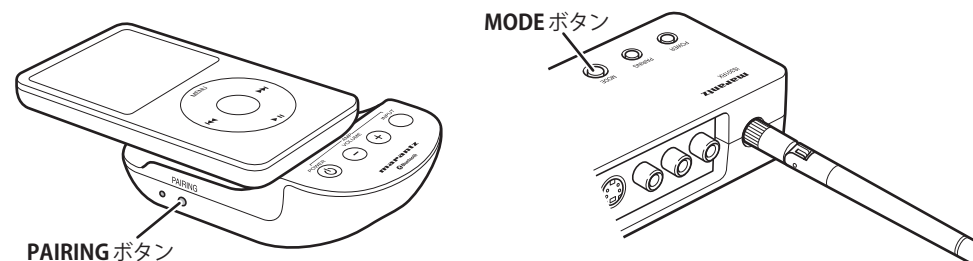
④ ハンドセットとエクステンダーをワイヤレス接続する

ハンドセットとエクステンダーをワイヤレス接続するためには、まず両機を相互認証登録させるペアリング動作が必要となります。下記の手順にしたがってペアリングを行なってください。

ペアリング手順

1. ハンドセットをベースユニットに装着します。

2. ベースユニット、エクステンダーを近づけ、各々の機器にACアダプターを接続します。

3. ハンドセットの**PAIRING**ボタンとエクステンダーの**MODE**ボタンをそれぞれ短く1回押すと、PAIRINGインジケーターが赤く点灯します。（未接続状態）

4. ハンドセットの**PAIRING**ボタンとエクステンダーの**MODE**ボタンを更に5秒以上押し続けると、PAIRINGインジケーターが0.5秒間隔で赤と青が交互に点滅し、お互いの機器を検索します。

5. 検索が終了し、ペアリングが終了するとPAIRINGインジケーターが青色に変わり、0.5秒間隔で点滅し、自動的にワイヤレスオーディオ再生の準備に入ります。

PAIRINGインジケーターが5秒間隔の青い点滅に変わりましたら準備完了となります。
iPodを再生してください。

ご注意

- 電波障害／停電等の原因でワイヤレス接続が一度切れてしまった場合でも、自動的に再接続を行ないます。
- 再接続ができない場合PARINGインジケーターが赤色点灯に変わります。
  その場合、ハンドセット側の**PARING**ボタンを2回押して一度接続OFF状態にした後、再度**PARING**ボタンを押してPARINGインジケーターを赤色点灯状態にします。
  その後、**PARING**ボタンを1回押すと、PAIRINGインジケーターが0.5秒間隔で青点滅し、再接続の準備に入ります。5秒間隔の青い点滅に変わましたら再接続準備完了となります。

iPodとハンドセットをベースユニットから取り外した状態で使用する場合

- iPodの種類によって、iPod起動時にハンドセットのワイヤレスモードが起動しない場合があります。
  その場合はiPodの電源を入れた状態で、ハンドセットからiPodを一度抜き、再度接続してご使用下さい。
- この状態でiPodの電源を入れるとiPodの種類や内蔵バッテリーの状態によってハンドセットが起動しない場合があります。その場合はiPodとハンドセットを一度ベースユニットに接続し、ハンドセットを起動させその後、再度ハンドセットとiPodをベースユニットから取り外して使用下さい。

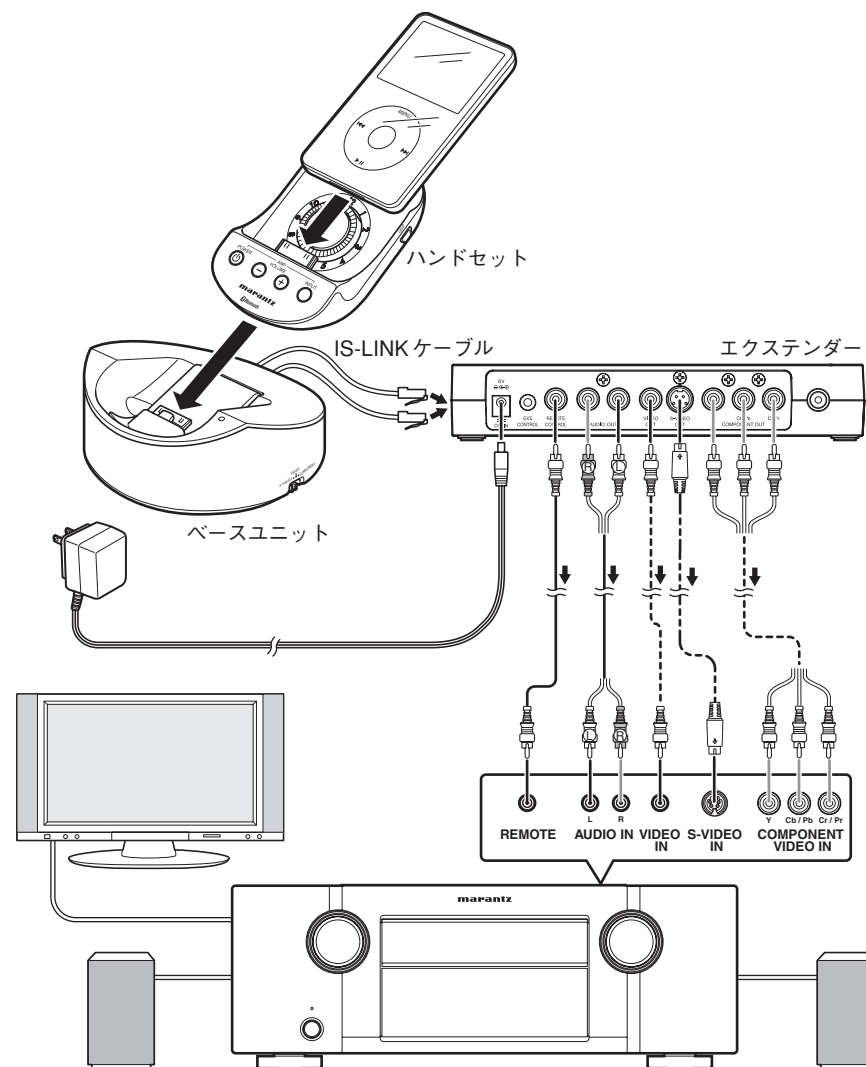
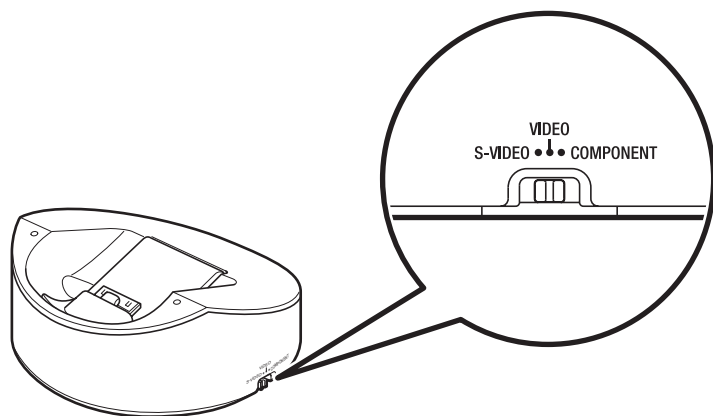
IS-LINK 接続

IS-LINK接続した場合にできること

- オーディオ・ビデオ再生
- ハンドセットにある**AMP コントロール**ボタンを使って、マランツ製アンプ／レシーバーのリモート操作
- 付属リモコンを使って、マランツ製アンプのリモート操作
- ベースユニットをマランツ製品コントロール用の赤外線レシーバーとしての使用

接続する前に

ご注意

- IS-LINK 接続した場合、できないことは以下のとおりです。
  - iPod とハンドセットをベースユニットから取り外した状態でのビデオ再生
- IS-LINK 接続時はエクステンダーからベースユニットに電源供給されるので、ベースユニットに AC アダプターを接続する必要がありません。
- エクステンダーからのビデオ出力は3種類の方式が可能です。使用するビデオ出力にあわせてベースユニットにあるビデオ切り替えスイッチを設定してください。
- ビデオ再生中にビデオ切り替えスイッチを変更すると、iPod の種類により出力信号が切り替わらない場合があります。その場合は MENU 画面にもどり、ビデオ再生を再度スタートさせてください。
- Component ビデオ出力に対応していない iPod があります。
- iPod のビデオ再生出力する場合、iPod をハンドセットと IS-LINK 接続されたベースユニットに接続した直後はビデオ再生出力を開始できない場合があります。ビデオ再生出力ができない場合は、しばらく待ってから、再度 iPod のビデオ選択メニューに戻り再生をスタートしてください。

① エクステンダーとアンプを接続する

1. エクステンダーのAUDIO OUT端子とアンプ／レシーバーのライン入力端子を付属のAVケーブルで接続します。

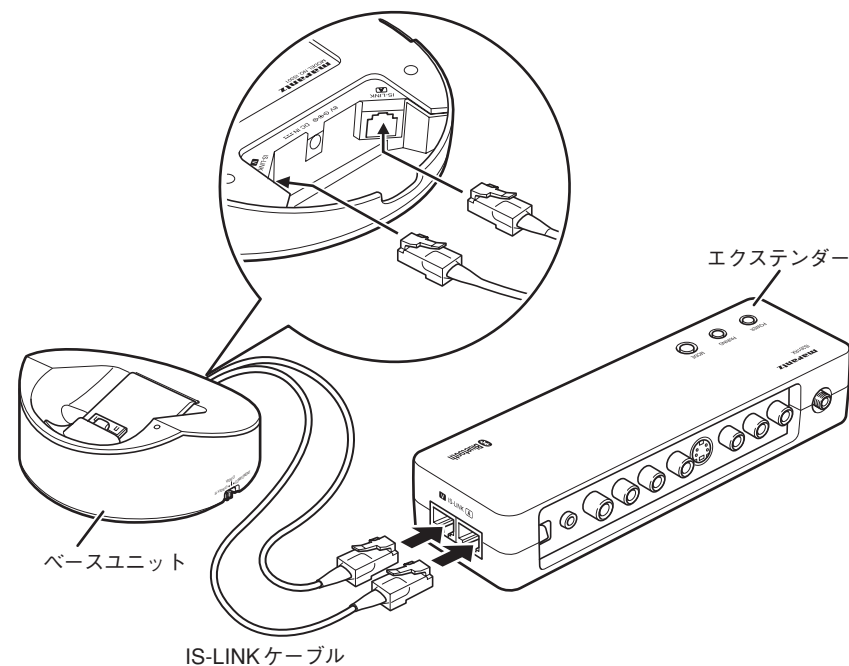
2. アンプ／レシーバー／テレビの映像入力端子に合ったビデオケーブルで、エクステンダーのVIDEO OUT端子(VIDEO／S-VIDEO／COMPONENT)のいずれかの端子に接続します。
Sビデオ／コンポーネントビデオケーブルは、付属していません。市販のケーブルをお買い求めください。

ご注意

異なるビデオケーブルを同時に接続しないでください。映像が乱れたり、故障の原因となります。

3. マランツリモートコントロール端子を使ってシステムコントロールする場合、両方の機器のREMOTE CONTROL端子を付属のリモートケーブルで接続します。

② ベースユニットとエクステンダーをIS-LINK接続する

1. ベースユニットとエクステンダーを2本の付属IS-LINKケーブルで接続します。

2. エクステンダーのACアダプター接続端子に付属のACアダプターを接続します。
(ACアダプターの準備は6ページを参照してください)

③ ベースユニットにハンドセットを接続する

接続方法は8ページを参照してください。

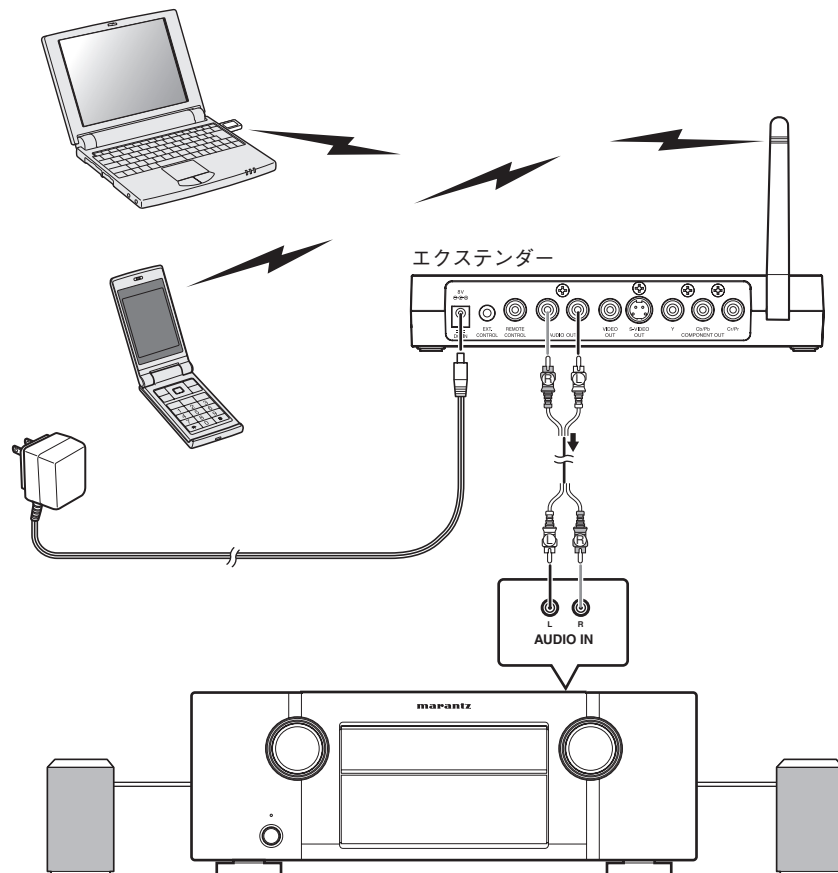
- IS-LINK接続時はエクステンダーからベースユニットに電源供給されるので、ベースユニットにACアダプターを接続する必要がありません。

④ ハンドセットにiPodを接続する

接続方法は8ページを参照してください。

応用操作

エクステンダーと他の Bluetooth 機器との接続

エクステンダーは、A2DPプロファイルを持つBluetooth 機器と接続することができます。

1. ハンドセットとエクステンダーがワイヤレス接続されている場合、ハンドセットの**PARING**ボタンを押します。PARINGインジケーターが赤点灯状態になり、ハンドセット側のワイヤレス通信が停止します。そのまま10秒間、ハンドセットを放置します。

2. エクステンダーと他のBluetooth機器を近づけます。

3. エクステンダーの**MODE**ボタンを1回押すと、PAIRING インジケーターが赤く点灯します。接続するBluetooth機器のペアリング手順は、お手持ちの取扱説明書をお読み下さい。

4. **MODE**ボタンを更に5秒以上押し続けると、PAIRINGインジケーターが0.5秒間隔で赤と青が交互に点滅し、ペアリングしたい機器を検索します。

5. ペアリングしたい機器が見つかると、PAIRING インジケータが青色に変わり、0.5 秒間隔で点滅し、自動的にワイヤレスオーディオ再生の準備に入ります。
このとき、他のBluetooth機器側でパスコードの入力を要求された場合、“0000” を入力してください。

6. A2DP／AVRCP のプロファイルの接続が確立されると、PAIRING インジケーターが5秒間隔の青い点滅に変わり、再生準備完了となります。

ご注意

- 1度ペアリングをすると、次からのBluetooth通信接続からペアリングは不要になります。
- 本機はプロファイルを持つBluetooth機器と最大8個までペアリングが可能です。
- 9個目以上になると最初にペアリングした機器がクリアされ、その後ペアリングする毎に、ペアリングされた古い機器から順に上書きされます。
- ハンドセットと他のBluetooth機器もエクステンダーと同じように接続可能です。
- Bluetooth とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, Inc. の商標で、マランツはライセンスに基づいて使用しています。
- すべてのBluetooth 機器との接続を保証するものではありません。

壁への取付け方

本機は壁への設置が可能な構造になっています。下記の注意事項をよく読んで、注意して設置してください。安全性確保のため、専門施工業者に依頼することをおすすめします。

設置場所の注意事項

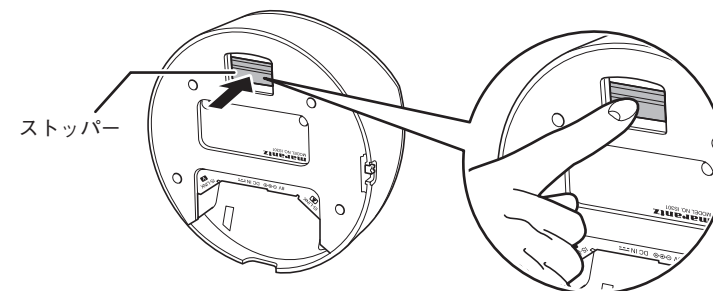
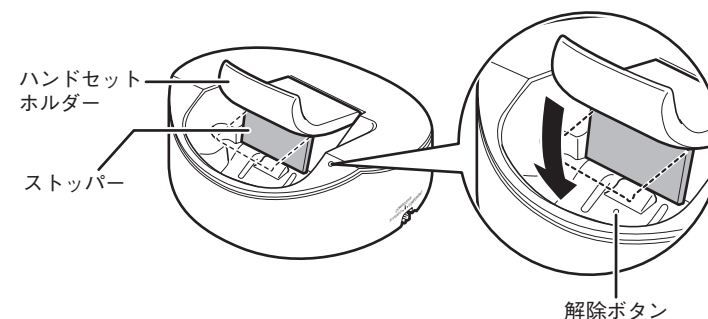
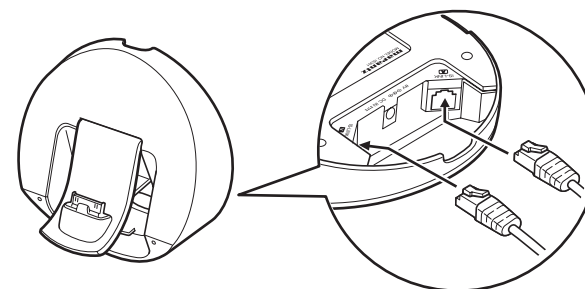
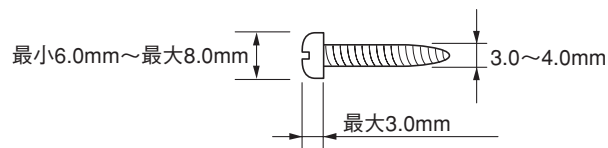
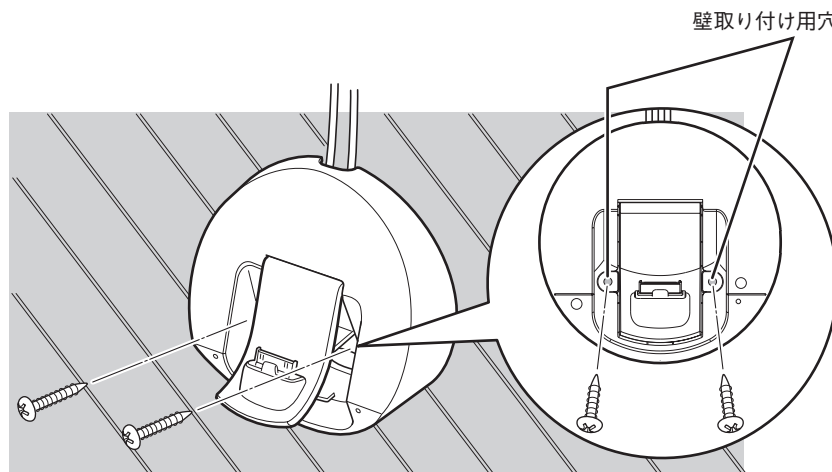
- 設置する際、取付け場所の材質、構造を確認してから行ってください。材質、構造にあった設置がされていないと、機器の落下によるけがの原因となることがあります。
- 振動の多いところや衝撃や大きな力がかかるところに取付けないでください。落下や破損による傷害の原因になることがあります。
- 壁の内部に電気配線や配管がないことを十分確認してください。

設置するときの注意事項

- 部品を改造したり、正規外の使用方法は行わないでください。機器が落下してけがの原因になります。
- 付属のネジは木質の壁用のネジです。設置する場所が木質の壁以外の場合は、壁の構造や材質に最適な市販品をご用意ください。
- ベースユニットを取り付ける際、ネジを確実にしめてください。取付けネジがゆるんでいると落下等の事故につながります。絶対にネジをゆるめたままで使用しないでください。
- 壁の端から機器がはみ出すような取付けはしないでください。身体や物がぶつかって、けがの原因になります。
- 取付け不備、取扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。
- 取付ける際は、指を挟んだり、手を傷つけないようにご注意ください。
- エクステンダーの壁取付け用穴に、壁に取付けたネジ2ヶ所が確実に入っていることを確認してください。確実に入っていない状態で使用すると、エクステンダーが落下してけがの原因になります。

ベースユニット設置方法

1. ハンドセットをベースユニットから外します。

2. ベースユニットの底面の穴よりストッパー部分を押します。

3. ハンドセットホルダーを引き起こした状態で、ストッパーを後ろ側にカチッと音がしてロックするまで動かします。

4. 各ケーブルを接続します。

5. ベースユニットの壁取り付け用穴に、下図のサイズのネジを使用しドライバーで壁に固定します。

ご注意

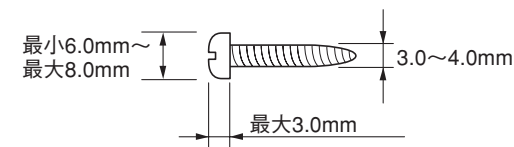
- 機器が壁にしっかり固定されていることを確認してください。
- ケーブルが機器から抜けないように接続してください。
- 壁に取り付けた状態から、卓上使用に戻す場合は、解除ボタンを押しながら、ストッパーを元の状態に戻し、ハンドセットホルダーを元の位置に戻してからご使用ください。

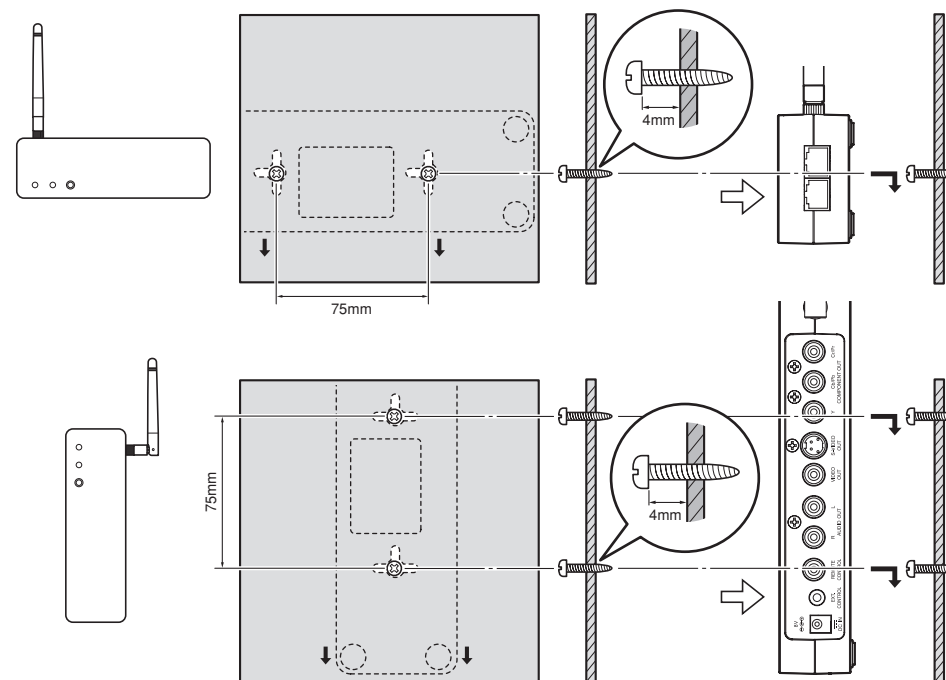
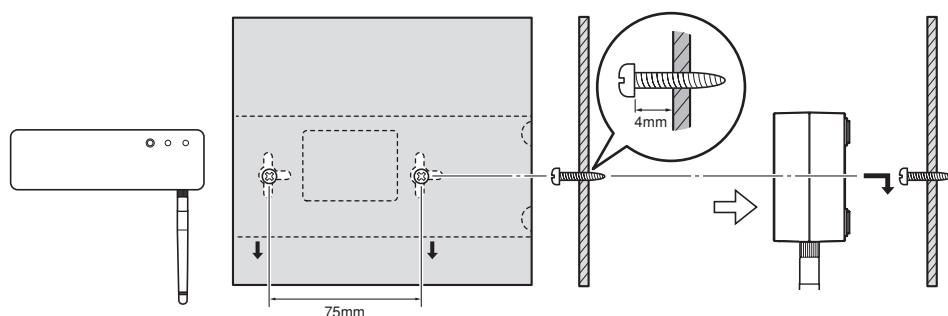
エクステンダー設置方法

エクステンダーの底面にある２つの壁取り付け用穴を使って、壁やラック等に固定する事ができます。
エクステンダーは横向きと縦向きの設置ができます。設置状況に合わせて取り付けてください。

ご注意

- アンテナの向きによってレシーバーの受信感度が変化します。アンテナの向きを調整し、電波を確実に受信する事を確認してからエクステンダーの設置作業を行なってください。
- 付属のネジは木質の壁用のネジです。設置する場所が木質の壁以外の場合は、壁の構造や材質に最適な市販品をご用意ください。
- 壁に取り付ける前に、注意事項をよく読んでから設置してください。

1. 壁面の強度や材質に適したネジを２本用意してください。ネジのサイズは図のとおりです。

2. エクステンダーの壁取り付け用穴とネジの取付位置関係は図のとおりです。
（本書最終ページのテンプレートもご利用ください。）

ご注意

ネジを壁面に取り付ける際、図のように壁面とネジの頭部分との隙間をあけてください。

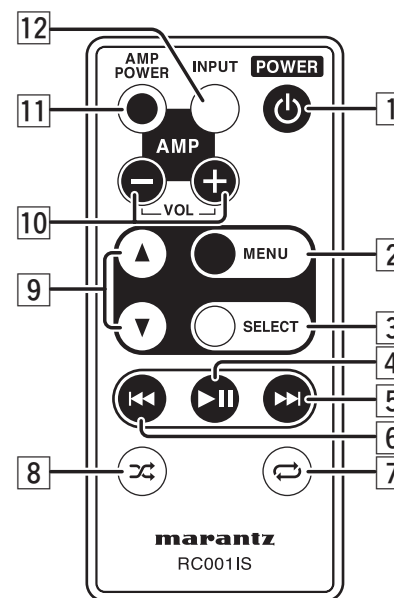
3. 図のように壁に取り付けた2つのネジに エクステンダーの壁取り付け用穴を差し込み、下にスライドして壁に固定します。
4. エクステンダーを壁に固定した後、エクステンダーにACアダプター、ケーブル類を差し込んでください。

ご注意

- エクステンダーが壁にしっかり固定されていることを確認してください。
- ACアダプターやケーブルがエクステンダーから抜けないように接続してください。

5. 壁から取り外すときは、エクステンダーを上に持ち上げ、手前に引いてください。

リモコン(RC001IS)の使用について

リモコンの各部名称

1 POWER ボタン

iPodの電源をON／OFFするボタンです。

2 MENU ボタン

iPodのMENUと同じ動作をするボタンです。

3 SELECT ボタン

iPodの選択ボタンと同じ動作をするボタンです。

4 ▶II（プレイ／ポーズ）ボタン

iPodの▶IIと同じ動作をするボタンです。

5 ▶▶I（スキップ）ボタン

1回押すと次のコンテンツにスキップします。

6 I◀◀（バックスキップ）ボタン

1回押すと再生中のコンテンツの最初に戻ります。
2回続けて押すと一つ前のコンテンツに戻ります。

7 リピートボタン

iPodのリピートモードを切り換えるボタンです。
（1曲→全曲→オフ）

8 シャッフルボタン

iPodのシャッフルモードを切り換えるボタンです。
（曲→アルバム→オフ）

9 ▲▼ ボタン

iPodのアップ（▲）／ダウン（▼）と同じ動作をするボタンです。
カーソルの移動ができます。（iPodの音量調整を除きます。）

10 AMP VOL ＋／－ボタン

リモート接続したマランツ製品のアンプ／レシーバーの音量をアップ／ダウンするボタンです。

11 AMP POWER ボタン

リモート接続したマランツ製品のアンプ／レシーバーの電源をON／OFFするボタンです。

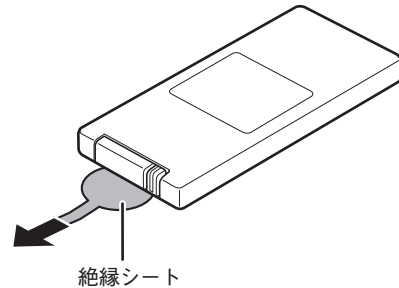
12 AMP INPUT ボタン

リモート接続したマランツ製品のアンプ／レシーバーの入力ソースを切り替えるボタンです。（一部操作できないモデルもあります。）

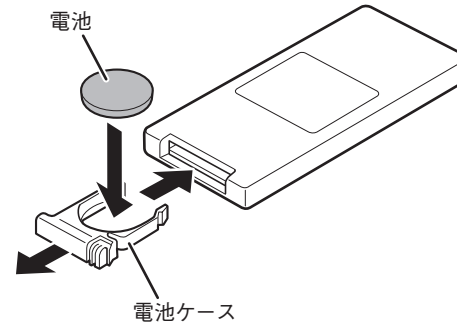
ご注意

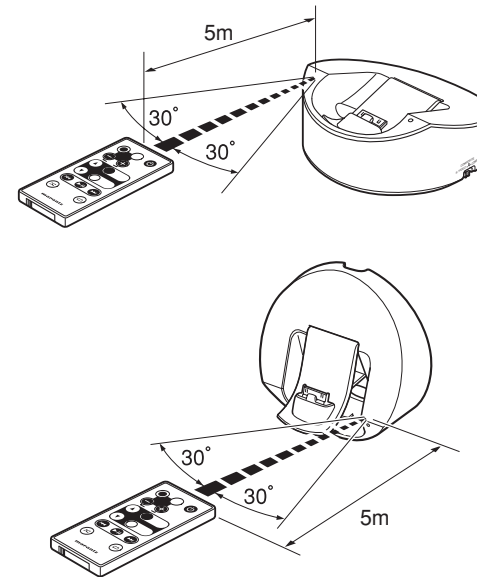
iPodの世代、機種により動作が異なる場合があります。

リモコンを使用する前に

リモコンにはあらかじめリチウム電池が入っています。
絶縁シートを引き抜いてご使用ください。

電池の入れ方

リモコンの電池が消耗すると、リモコンで本機を操作できる距離が極端に短くなります。このような場合、早めに新しい電池と交換してください。

1. リモコンの裏面のイラストに従い電池ケースを引き出します。
2. 古いリチウム電池を電池ケースから取り出し、新品の電池を入れます。電池を入れる際、＋（プラス）を上向きにしてを入れてください。
3. 電池ケースをリモコンに装着します。

リモコンの使用できる範囲

リモコンと本機の操作可能範囲は下図のとおりです。

使用上の注意

- リモコンの受光部に直射日光やインバーター蛍光灯などの強い光を当てないでください。リモコンが操作できない場合があります。
- リモコンを操作すると、赤外線で操作する他の機器を誤動作させることがありますのでご注意ください。
- リモコンとリモコン受信部の間に障害物があると操作できません。
- リモコンの上に物を置かないでください。ボタンが押し続けられた状態になり、電池が消耗してしまうことがあります。

電池の取り扱い方

リチウム電池の取扱いを誤ると、発熱、発火、破裂などの原因になることがあります。使用中や交換する際は、以下の点に十分ご注意ください。

- 付属の電池はリモコンの機能性を確認するためのものです。
- CR2032型をご使用ください。
- 充電しないでください。
- 粗雑に扱ったり、分解したりしないでください。
- 電池を交換する際は、極性（プラスとマイナス）の向きを正しく装着してください。
- 直射日光のあたる場所など、高温になる場所に放置しないでください。
- お子様や幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んでしまった場合などは、ただちに医師の診断を受けてください。
- 液漏れしている場合はただちに電池を処分してください。この際、液が皮膚や衣服に付着すると火傷するおそれがありますので、取扱いには十分ご注意ください。誤って付着してしまった場合は、ただちに水道水で洗浄し医師の診断を受けてください。
- 使用済みの電池を廃棄する際は、テープなどで絶縁し、地域の条例に従って火気のない場所に処分してください。

困ったときは

困ったときは下記の項目を確認してください。
下記の項目を確認しても直らない場合は、お買い上げになった販売店もしくはお客様相談センター、または当社サービスセンターにご相談ください。

現象	原因	処理
音や映像が出ない	本機のドックコネクター部にiPod本体が正しく接続されていない	iPodを一度ドックコネクターからはずし、もう一度接続してください。
	iPodが再生していない	iPodを再生してください。
	本機に接続されているコードやケーブルのプラグが奥まで差し込まれていない	ケーブルの接続を再確認してください。
	ACアダプターが本機やコンセントから抜けている	ACアダプターを本機とコンセントに接続してください。
音が出ない	Bluetoothのペアリングが確実に行なわれていない	Bluetooth（ワイヤレス）のペアリングを再度行なってください。
	本機を接続しているレシーバーやアンプ電源がオンになっていない	レシーバー、アンプの電源をオンにしてください。
	iPodを接続したレシーバーやアンプの端子の入力が選択されていない	レシーバー、アンプの入力を再確認してください。
	本機を接続しているレシーバーやアンプの音量が小さくなっている	レシーバー、アンプのボリュームを上げてください。
映像が出ない	ワイヤレス接続にしている	IS-LINK接続が必要です
	iPodのビデオ出力設定が正しくない	iPodのビデオ出力設定を見直してください
	ベースユニットにあるビデオ切り替えスイッチの設定が間違っている	使用しているビデオケーブルに合わせてビデオ切り替えスイッチを設定してください
音がひずむ	近くに無線LAN機器や電子レンジ等の同じ周波数帯（2.4GHz帯）を使用している機器がある	ハンドセット、エクステンダーの設置位置を移動してください。
付属のリモコンで操作ができない	本機のドックコネクター部にiPod本体が正しく接続されていない	iPodを一度ドックコネクターからはずし、もう一度接続してください。
	本機とリモコンの間に赤外線を遮断する媒体がある	本機とリモコンの間に物を置かないでください。
	リモートコントロールケーブルが正しく接続されていない	ケーブルの接続を再確認してください。

その他

お手入れ

- セットが汚れた時は柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどい時は食器用洗剤を5〜6倍にうすめ、やわらかい布に浸し、固く絞って汚れをふきとったあと、乾いた布でからぶきしてください。
- アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤など揮発性のものが付着すると塗装がはげたり、光沢が失われることがありますから絶対にご使用にならないでください。また、化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと変質したり、塗料がはげたりすることがありますのでご注意ください。

ステレオ音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣近所への配慮（思いやり）を十分にいたしましょう。
ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽観賞には特に気を配りましょう。窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

保証・アフターサービスについて

1. この商品には保証書を別途添付してあります。保証書は「販売店印・保証期間」をご確認の上、販売店からお受け取りいただき、よくお読みの上、大切に保存してください。
2. 本体の保証期間はお買い上げ日より1年間です。お買い上げ販売店又は弊社営業所で保証記載事項に基づき「無料修理」致します。
3. 保証期間経過後の修理について。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理致します。
4. 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打切後最低8年間保有しています。
5. 補修用部品の詳細・ご贈答・ご転居等アフターサービスについての不明な点は、お買い上げ販売店または弊社営業所・サービスセンターに遠慮なくご相談ください。
6. 修理を依頼される際には、お手数ですがもう一度“困ったときは”をご参照の上よくお調べください。それでも直らない時は、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げ販売店または当社営業所、サービスセンターにご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

1）品名　**ワイヤレスドック**
2）品番　**IS301**
3）シリアルナンバー（製造番号）
4）お買い上げ日　年　月　日
5）故障の状況（できるだけ具体的に）
6）ご住所
7）お名前
8）電話番号

お問い合せについて

株式会社マランツコンシューマー マーケティング
お客様ご相談センター
〒240-0005
神奈川県横浜市保土ケ谷区神戸町134番地
横浜ビジネスパーク ウエストタワー4F
☎(03)3719 - 3481

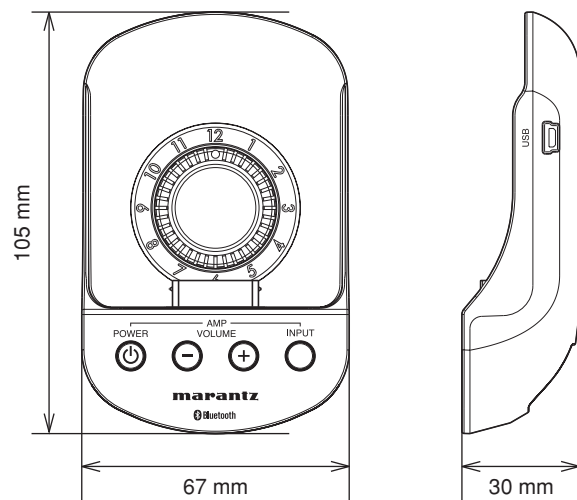
〈ご相談受付時間〉
9：30〜12：00、13：00〜17：00
（土　日　祝日　当社休日を除く）

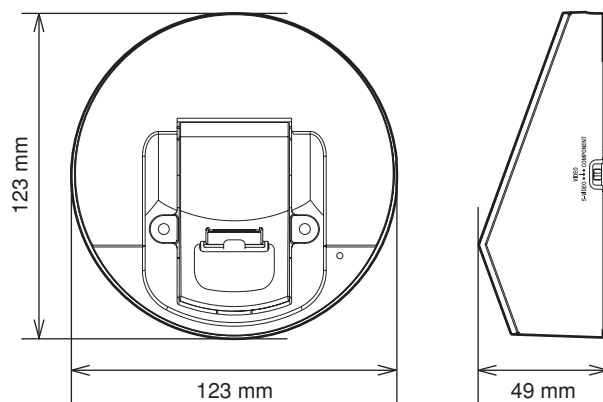
修理に関しましてはお近くのサービスセンターをインターネット上でご案内しておりますので、そちらをご覧ください。

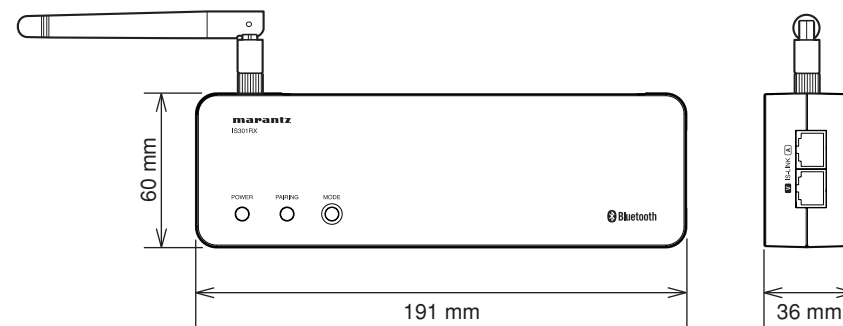
http://www.marantz.jp

主な仕様

IS301（ハンドセット）

電源 .... iPodアクセサリー用電源DC 5V
質量 .... 68 g
外形寸法（幅×高さ×奥行）.......... 67×105×30 mm
端子 .... USB mini B

IS301DS（ベースユニット）

電源 .... DC IN 8V（専用ACアダプター）
質量 .... 230 g
外形寸法（幅×高さ×奥行）.......... 123×123×49 mm
端子 .... RJ-45×2

IS301RX（エクステンダー）

電源 .... DC IN 8V（専用ACアダプター）
質量 .... 230 g
外形寸法（幅×高さ×奥行）.......... 191×60×36 mm
端子 .... 映像出力（Sビデオ×1、ビデオ×1、コンポーネント×1）
.... アナログ音声×1、リモート端子×1、RS232C端子×1、RJ-45×2

Bluetooth関連（IS301／IS301RX）

通信方式 .... Bluetooth ver.2.1 + EDR
送信出力 .... Bluetooth Power Class 2
最大通信距離 .... 見通し距離 約10m（*1）
使用周波数帯域 .... 2.400 GHz〜2.4835GHz
変調方式 .... FH-SS
対応Bluetoothプロファイル
.... A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）、AVRCP（Audio Video Remote Control Profile）
対応CODEC .... SBC（Subband Codec）
対応コンテンツ保護 .... SCMS-T（IS301RXのみ）
パスコード 0000

（*1）通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。

- *Bluetooth*® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、D&M Holdings Inc. は、これら商標を使用する許可を受けています。他のトレードマークおよび商号は、各所有権者が所有する財産です。
- すべてのBluetooth機器との接続を保証するものではありません。

付属ACアダプター

電源 .... AC100V〜240V（50Hz／60Hz）1A

本機の仕様および概観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。